

春夏秋冬

診療報酬引き上げ 患者負担軽減

「口の中から社会が見える」と昔先輩の歯科医師に言われた。

先日、ある土木技術者が会社に損害賠償と解雇撤回を求めて裁判を起したという記事を見た。

彼は、小さい頃からの夢だった建設事業の会社に2001年、大学院を卒業して入社した。そんな彼を待っていたのは1カ月340時間の残業、48

時間働いて3時間寝る生活、年間4千時間の労働、体調の異変、会社の労災保険の申請妨害。あつての果てに05年に重責解雇(懲戒解雇)になった。残業代はほとんど未払い、退職金もなしである。この最低賃金は平均で6

受診できる条件づくりに向け

73円で、これでは生活できない。独立行政法人「労働政策研究・研修機構」が正社員2千人を調査した結果(05年6月の1カ月)は、不払い残業した人が42%で、その時間は月平均34・5時間、80時間以上は含まれて、医療機関を

日常診療 経験交流会を語る



藤井佐都樹

日常診療経験交流会 流会実行委員

日常診療経験交流会は 医科と歯科が合同で日頃

口腔ケアについて具体的な理解を深める

シンポジウム

の臨床の経験を交流する 絶好の機会である。

磯博康氏(大阪大学大学院医学研究科公衆衛生学教室教授)、船橋徹氏(大阪大学大学院医学系研究科准教授、大阪大学医学部付属病院・病院教授)から、今話題のメタボリックシンドロームについての考え方を提供して頂く。山崎万理氏(大阪千代田短期大学非常勤講師、家庭栄養研究会代表委員)からは現代日本人の食生活の乱れと、正しい食事の摂り方を話して頂けるようである。

「日常診療経験交流会を語る」の連載は今回で終了します。(分科会の歯科関連の抄録は5・6面に掲載)

乳幼児医療・通院

7市が年齢引き上げへ 茨木市 10月から小学1年に

協会や市民団体・政党などが府下市町村の乳幼児医療費助成制度・通院対象年齢引き上げを求めているが、これまでに7市で引き上げることが府の調べで明らかになった。茨木市は10月から小学

1年年度末へ引き上げるのを始め、枚方市が10月から就学前児童へ、泉南市がすでに1歳引き上げ、岸和田市・大東市・摂津市・阪南市が7月からそれぞれ1歳ずつ引き上げることを決めた。これで就学前以上となる自治体は18市町村で、43市町村の約42%を占める(表)。

乳幼児医療 市町村単独制度一覧(通院) 大阪府健康福祉部国民健康保険課調べ 2007年4月現在

Table with 4 columns: 市町村名, 対象年齢, 所得制限, 市町村名, 対象年齢, 所得制限. Lists various municipalities and their respective policies for children's medical care.

※アミ掛けは今回の変更 市町村名で太ゴシックは就学前自治体

シンプジウムでは、塩井孝氏(歯科医師・松原市)から、訪問歯科診療によって口から食べられるように回復していく様子を映像で紹介して頂く。口から食事ができるという健康者では当たり前に行える事の大切さや、歯科関係者がどのように口腔ケアにかかわっているのかを具体的に理解できるであろう。医師に

お申し込みは 電話 06-6568-7731 ファクス 06-6568-0564

Advertisement for dental services including '洗練された接遇・マナーPart2', '高齢者の歯科治療', and '女性医師・歯科医師の会'.

Advertisement for 'さくらハウス' (Sakura House) real estate, featuring a house for sale in Inari-cho, Inabe-ku, Osaka.